

関西支部と同様、大澤サロン会を作れということで、毎月第三木曜日の夜、「フチ華」に集まることにしました。今は少ない人数ですが、これから発展出来ればと思っています。尚、私も業務の都合での欠席が多いため、今年、藤崎君へ支部長を譲ることになりました。思えば、関西支部と、東海支部の、二つの初代支部長経験者はいないと思います。誇れることかな？

四、娘の結婚と大澤

名古屋へ転動にあたり、家族全員で、移住して来ていたので娘の結婚はどうなるかと心配していましたが、ある時、「お父さんビックリしないでよー」というので、「何が？」と言ったと、「今日逢った人、博多の人だった！それもネー、大澤の卒業よ！名古屋でマサカネー。ビックリよー！お父さんが一回生で、同窓会とか言って、時々飲んで帰るよ」と言うのと相手もビックリよー！これがきっかけで、悪気投合したのかどうか分かりませんが、後輩、波多江徹君（三十五回）と昨年、博多の全日空ホテルで結婚式を挙げる事が出来ました。

五、人生の出合いは不思議

中学校との出会いから、名古屋での娘の偶然の我が後輩への出会いと、中学校入学以来五十年以上を経過した今でも、依然大澤との付き合いが続いています。大澤高校へは、関西大学四回生の時に井口校長を訪ねて以来、一度も訪ねたことがありませんが、退任したら、是非訪ねてみたいと思っています。その時は、長く違わない同窓生にも会えるかな？楽しみにしています。

組織の充実を目指して

同窓会の組織も年ごとに大きくなり、現在では、三万人を越す大組織となりました。このように大きく成長した組織に新しい方を役員に迎えて、より活動を充実していきたいと思えます。三回生の光安辰次郎氏と十五回生の高木忠博氏です。平成十一年十一月十七日の理事会で副会長として推薦を得ました。両氏の横顔をご紹介いたします。

光安 辰次郎 (第3回生)

●住 所/福岡市東区洞田3丁目12-24
●電話番号/092-691-1587
●職 業/自営業 有限会社・一光企画
●3年生時の担任の先生/中野田 栄吉先生
●趣 味
スポーツすること・カラオケを唱うこと・お笑い



●招 負
「健康で一日一日を大切に有意義に過ごせる努力、これまでのボランティアへの夢を生きかし、本校で免状に少しでも役に立てるお手伝いが出来れば満足、また子供達の社会への手助けに努めたい。」

高木忠博 (第15回生)

●住 所/福岡市早良区券生1-4-8
●電話番号/092-844-1211
●職 業/医師
●3年生時の担任の先生/大城先生
●趣 味
趣味といえることはありませんが、好奇心は強い様です。



●招 負
母校も我々の在学時代とは大きく変化していますので中学～高等学校の目的が社会の中で開かれると思います。第一級の教育機関に母校が成長する為の何か力になればと思っています。

アイツラも来とったバイ!

平成十一年各同窓会の報告

第三回生

卒業後四十三年振りの同窓会

春、三月。卒業したのは四十三年前(昭和三十一年卒)。思い思いに進学、就職、自立と個々の人生を歩き始めて果立って行った大澤高。いい子、中ぐらいの子、わるい子、先生方にとっては大変であったであろう。その教えを今どう生かし、どんな人間となっているのか、会うのが楽しみでもあり、また怒ろしくも感ずる。そんな気持ちではないだろうか。四十数年の経過の中で社会人として学び、鍛えられ「まじめな人」はコッソコと茶き上げ、フロンテア精神で成功した人も失敗した人も、でも人生は今から勝負、その人の生きざまも磨きかた次第、そんなときフト思い出されるのが同窓生の安否、風の便りに。

同窓会会長の一語：『輩の三回生』 福生

何と響きのある一言であったろうか、思っても見なかった高校の同窓会、三回生から副会長候補を推薦してほしいと再三お話があり、えっ、てな感じで何とか作り返らなければと数人が数回寄って話し合う中で、まず学年同窓会・総会をすべきではないかということになり、準備委員会(各クラスから二名、計八名)を設置、開会に向けて作業を始めました。ついで規約をつくり、定例化し、継続できる会であることを目的に素案を作成、始めるまでは心配のしっぱなしであったが、会えばなつかしさですぐ解け合い、和やかな中で会の名称が承認され「輩の三回生」が生まれ、毎年二月第二土曜日に定例化することができました。一九

九八年第一回目は二十数名、翌年は四十名近くが集まり、二〇〇〇年は第三回、しかも四十五年目の節目という記念すべき年であり、イベントがいっぱい楽しみである。案内状の印刷、返信ハガキ代、住所・氏名の宛名シールは本部から送られるし、貼るだけの作業で済み、本当に助かりました。まじめな方の会費のお蔭です。仲間よ、これからも続々、ぞくぞくと学年同窓会が開かれるよう、また支部総会懇親会の声が開けるよう願っています。あなた自身が企画人となって、同窓会、グループ造りをされることを念じています。

(光安辰次郎)



【輩の3回生】第1回同窓会

第五回生

「KANREKI」記念同窓会

とどうとう来てしまった。

昭和三十年、トヨタクラウン発表の年に大澤公園の満開の桜に迎えられて入学した我々は昭和三十